

平成27年度 地域医療体験セミナー：公立置賜総合病院

7月28日（火）、看護学科3年生9名・4年生1名、合計10名が参加しました。

当日は、学生が1～2名ずつに分かれ、認定看護師や専従看護師とともに看護師の役割を学んだほか、検食体験やI Vナース体験（新卒研修の一部）、グループに分かれての院内探検など、学生にとっては貴重な体験をさせていただきました。

また、本学卒業生や認定看護師などとの交流会では、将来への疑問や不安などを直接聴くことができ、学生にとっては大変有意義な1日でした。

～参加学生の声（特に印象に残ったこと）～

- 病棟内の雰囲気を知ることができて、看護師さんのお話もたくさん聞くことができました。
- コミュニケーションについて学ぶことができた。希望の救急をみることもできた。
- 様々なことを体験することができた。
- 医療安全部の見学など、普段見ることができないところを見ることができた。
- 糖尿病の患者さんに、血糖値やインスリンの説明をすることで実際にみることもできた。
- 検食を食べたこと。I Vナースを体験できたこと。
- 看護師さんから実際に働いてみての感想など、リアルな声を聞くことができた。
- 交流会で自分の知りたいことについて質問することができた。

（看護師と一緒にケアをする場面）



（I Vナース体験の場面）



（感染管理認定看護師と病棟ラウンド）



（卒業生等との交流会の様子）

